

「いのちと念仏」相談センター
について

「いのちと念仏」相談センターは浄土真宗本願寺派総合研究所に設置されている相談窓口です。

☎ 075-371-5811

月・水 12:30~16:00

宗務所休日・祝日は受付を休止します
相談は無料です



心の悩み相談

- ・ 家族関係について
- ・ さまざまな不安
- ・ ただ話を聞いて欲しい

・・・などの相談に、臨床心理学を専門とする心理相談員が応じてくれます。

お寺の日常発信
しています

- ・ ホームページ
- ・ LINE 法事や相談の予約等 LINE が便利です
- ・ インスタグラム
- ・ フェイスブック
- ・ ツイッター



ここにアクセスすると、HP・各SNSを見ることができます

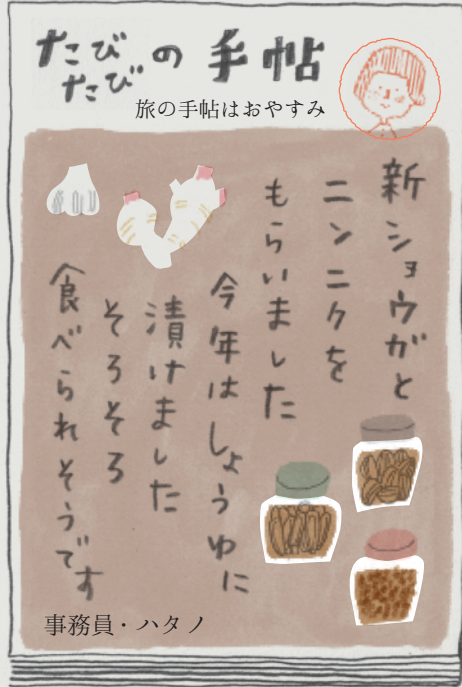
YouTube
で配信中



朝の法話 & おつとめ

おあさじ

- ・ 毎朝9時から（火曜休）
 - ・ 法話の後にお勤めしています
- どなたでもご参加いただけます



発行元 浄土真宗本願寺派
善称寺

640・8033 和歌山市本町5丁目32
http://zensho-ji.com
火曜日・偶数月第1日曜定休



めることを前提としており、それは当寺の墓地も例外ではありません。また、さまざまな方が使用される墓地ですから、ペットに対する考えもいろいろです。これらのことをふまえ、善称寺墓地とゆずり葉の碑には人間以外のお骨は納めることができないと定めています。

「同じお墓に」と望む方には、難しいことですが、せめて境内に納骨できる場所を...と昨年、ペットのおはか山を建立しました。納骨室は温かみのあるレンガ造りで、ちいさな阿弥陀様を安置しています。素朴な草花や苔による植栽は、寺男のマトバさんの

力作。かわいらしい墓標は、寺務員のハタノさんの手描きです。焼骨の状態であれば、どんなペットのお骨も納めることができます。

浄土真宗で最も大切な、可仏説無量寿経山というお経の中に、「十方衆生(全ての世界の全ての命)を必ず救う」という阿弥陀様の誓願が書かれてあります。これを、人間の命も、ペットや動物の命も、すべてのいのちが等しく尊いものであり、阿弥陀様の救いの対象であると味わいたいと思います。そして、かけがえない家族の一員を喪った人の悲しみに寄り添い、向き合い、仏縁をつないで

おいて! 和尚!

仙事Q & A



第6回

ペットと一緒に
お墓に入れますか?

しつもん



残念ながら
同じお墓に入ることは
できませんが、境内にある
「ペットのおはか」に
納骨できます

こたえ



皆様からよく寄せられる「仙事、こんな時はどうすれば?」という質問について、なるべくわかりやすくお答えしていく不定期のコナナーです

少子化が進む現在の日本では、15歳以下の子供の数よりも、ペットの数のほうが多くなってきているのです。たくさんペットが飼われているということは、七くなるペットも多いということ。善称寺でも以前から「ペットと同じお墓に入りたい」「うちの子がなくなったこうどうなるの?」というお声が少なからず聞こえてきていました。愛するペットは、人間ではなく動物であるというだけで、共に暮らすかけがえない家族の一員なのですから、お気持ちをよくわかります。

一方、「墓地、埋葬等に関する法律」により許可された墓地は人間の焼骨を納めなければならない。ゆければと思います。

「ペットのおはか」のパンフレットをサロンに置いてあります。詳細をお知りになりたい方はご覧下さい。

ペット墓
合同 墓前読経



ペット墓の前で重誓偈(5分程度)をお勤めします。自由参加で、ご予約は不要です。

